



2023 学校案内

SHIGA PREFECTURAL
HIGASHIOTSU
HIGH SCHOOL



滋賀県立東大津高等学校



Fight

Friendship



Fair play

生きる力を 育む

脈々と受け継がれる「3F」

夢や目標を達成するための道は、日々のひとつひとつの行いを見つめることから始まります。

本校では、「3F」(Fight・Friendship・Fair play)を校訓とし、日々自らを振り返り、確認すべきこととしています。

“Fight”は困難に屈しない強い心が備わっているか。

“Friendship”は友情や友愛、周囲の人々を思いやる心や、人権尊重の心を持っているか。

そして“Fair play”は何事にも正々堂々と対処し、誰にでも公平公正であるかを問うています。

この「3F」をもとに、知・徳・体の調和的発達をめざし、学力の充実をはかりながら、しなやかな身体と、豊かな情操を育て、これからの社会をたくましく「生きる力」を育みます。



あなたの『夢をかなえる』ために

自分の力を 最大限に伸ばす

豊かな人間性を育むとともに一人ひとりの力を最大限に伸ばすため、丁寧で熱心な指導を行っています。高い目標をっかけ、将来の自らの役割や生き方を深く考える中で意欲的に学び、「自己実現を達成できる力」、変化の激しいこれからの社会を「生き抜く力」を育てることをめざしています。

昭和50年、瀬田丘陵の文化ゾーンの地に普通科単独高校として設立され、その後生徒が生き生きと輝く学校として大きな飛躍を遂げてきました。めざす学校像として「生徒の夢をかなえる学校」、「保護者の期待に応える学校」、「地域に信頼される学校」を掲げています。その実現のために日々の授業を大切に生徒の能力を引き出す教科指導、データ分析に基づくきめ細かな進路指導を行っています。また、勉強だけでなく部活動や学校行事も大変活発で、その両立を図ることによって文武両道を実現しています。

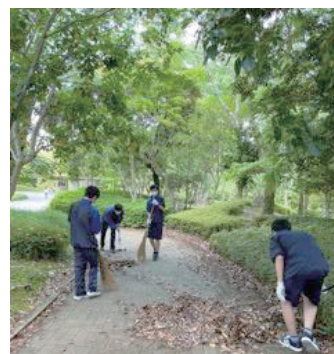


自己実現のための **3** つの方針 をかかげています

貢献

心と体、人間性を育む

学校生活のルールを身に付けるとともに、「3F」の実践を推進することによって、規範意識など社会性を育成します。また、自己の健康状態を正しく把握し、自己管理できる力を育成します。本校では心身ともに健康で心豊かな人間を育てるため、耐走遠足、文化ゾーン美化活動などの体験的な活動を計画的に取り入れています。これらの体験から、社会の一員としての自覚を深め、豊かな人生を切りひらき、持続可能な社会の創り手として必要な資質を育みます。



尊重

活躍できる場を育む

多様性を認め、豊かな人間関係を育むため、お互いを理解し支え合える学級・学年作りを進めています。人権教育を教育活動の中に正しく位置づけ、全教職員の共通理解と協力体制のもと、人権尊重の精神を育成しています。主体性と創造性を育み、国際感覚豊かな人間を育てるため、部活動・生徒会活動・学校行事等を積極的に推進し、一人ひとりが活躍できる場を広げています。



向上

能力を引き出す学びを育む

日々の授業を大切にするとともにきめ細かな指導を行うことで、基礎基本の確実な定着を図り、積極的な学習態度を育成しています。また、主体的・対話的で深い学びの実現に向けて常に授業改善に努めています。さらに現代的な諸課題へ対応していくためには、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力が重要となります。各教科では言語活動や協働学習を取り入れ、思考力・判断力・表現力を育成するとともに、主体的に学びに向かう姿勢を育てます。



学習意欲を向上させ進路に対する認識を深めるために、京都大学、滋賀医科大学、滋賀大学、立命館大学、龍谷大学等との高大連携授業の実施、教養講話、社会体験学習、小論文講座、夏期学習会を通じたキャリア形成・自己学習力向上等のプログラムを実施しています。また、本校図書館では読書感想文コンクールやビブリオバトル、図書館通信の発行等による読書力向上へのサポートも行っています。これらを通して本校3Fの校訓をさらに育み、自己の在り方や生き方を考える機会となるよう広く、深く、様々な学習機会を提供しています。



教養講話



小論文講座



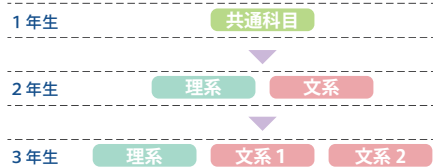
夏期学習会



高大連携

あなたの進路希望に 応える教育課程

希望に応じて選択します



生徒一人ひとりの、将来につながる選択肢があります

進路実現のためには自らがしっかりと目的を定め、主体的に進路先を選び、最大限に努力する必要があります。1年生の高大連携をはじめ、2年生ではオープンキャンパスへの参加を通じてレポートを作成し、志望校を取捨選択します。早い時期から将来の進路選択にむけて高い意識をもてるように各学年の行事計画を立て、きめ細かな指導を行っています。

1年次は全員同じカリキュラムで学び、2年次は理系・文系を選択します。3年次では、さらに文系の中でも国公立受験に適した文系1と私立受験に適した文系2に分かれ、夢の実現に向けて自分に適したコースを選択します。

1年生	共通	国語⑤	地歴②公民①	数学⑥	理科④	保健体育③	芸術②	英語⑥	家庭②	総① LHR①
2年生	理系	国語④	地歴②公民①	数学⑥	理科⑦	保健体育③	英語⑥	情報②	総① LHR①	
	文系	国語⑥	地歴⑤	公民①	数学⑤	理科③	保健体育③	英語⑥	情報②	総① LHR①
3年生	理系	国語④	地歴③	数学⑦	理科⑧	保健体育③	英語⑥	総① LHR①		
	文系 1	国語⑥	地歴⑤	公民③	数学⑤	理科③	保健体育③	英語⑥	総① LHR①	
	文系 2	国語⑧	地歴⑤	公民③	選択②	選択②	保健体育③	英語⑧	総① LHR①	

※一部変更となることもあります。

恵まれた環境と施設

静かで緑に囲まれた文化ゾーンの一部に位置し、滋賀医科大学や県埋蔵文化財センター、県立図書館、県立美術館など学術文化施設が数多くあります。校舎は4階建てで校舎内には美術部や書道部・写真部の作品が飾られています。平成26年に耐震改修が完了し、平成27年度は、PTAの皆さまのご尽力により40周年記念事業として特別教室を含めた全HR教室にエアコンが完備され、令和3年度にはICT活用環境が整いました。施設も充実しており、50人以上が宿泊できるセミナーハウス「飛翔館」や、東側が陸上競技用250mトラックとフィールド、西側が各種競技場となる県下有数の広さのグラウンドの他、弓道場、テニスコート(2か所)、トレーニングヤード、雨天練習場、体育館、格技場、プールなどがあります。



ICTを活用した授業



文化ゾーン

今この瞬間、心をひとつに

仲間とともに 同じ目標を めざす

仲間と一緒に汗を流し、協力し、励まし合いながら、ともに成長していく。

部活動での仲間との出会い、そして人生で最も多感な時期に、夢中になって打ち込んだ日々は、後の困難に屈しない大きな糧となります。

目標に向かって努力することの大切さを、部員たちは体感することができます。



運動部、文化部ともに活発に活動し、高い実績を残してきました。文武両道をめざし、どんなことにもひたむきに努力を継続できる力、チャレンジ精神を持って取り組める力を身につけることで、人は大きな成長を遂げることができます。歴代の先輩たちの努力する姿から学び、築き上げられた素晴らしい実績を誇りに、東大津高生たちは毎年、より大きな目標に向かって挑戦しています。

栄光の軌跡 — 過去5年間の主な実績 —

□ 全国高等学校総合体育大会 出場

弓道 陸上競技 山岳 テニス (全国16位)

□ 全国高等学校総合文化祭 出場

書道 新聞 美術 放送

□ 全国選抜大会等 出場

弓道 陸上 (全国7位入賞) テニス (全国32位)
卓球 (出場権獲得)

□ 県大会ベスト8以上

バレーボール部 (男子) テニス
バドミントン 卓球

□ 近畿大会・関西大会 出場

弓道 (2018 近畿大会優勝) 剣道 新体操 水泳
テニス 卓球 バドミントン 陸上競技 山岳 書道 新聞
美術 放送 写真

□ その他 実績

ラグビー (近畿公立高校大会 準優勝)
陸上競技 (日本ジュニア室内 出場)
テニス (国民体育大会 出場) (近畿公立高校大会優勝)
アイススケート (全国シンクロナイズドスケATING大会 2位)
書道 (書の甲子園 個人優秀賞・秀作賞 団体近畿優秀校 受賞)
放送 (NHK杯全国高校放送コンテスト 出場)

弓道部

島津 澪 (滋賀大学教育学部附属中学校出身)



東大津高校は、獅子搏兎という四字熟語が似合うような学校です。

東大津は力を入れている部活動も多く、私の所属する弓道部も忙しい部活動のひとつです。

部活動が忙しいと、勉強の時間をとることが難しいと思う人も多いと思います。ですが、仲間が勉強をしている姿を見たり、テストの話をしていたりするのを聞いて

いると、自然と「自分も勉強を頑張らないと!」と思えて、勉強への意欲が上がります。また、家に帰ってから勉強をする時間は少ないですが、少ないからこそ集中して勉強に取り組めるようになり、上手に時間を作る力もつくと思います。

勉強にとって最も大切なのはモチベーションを保つことだと考えていますが、部活動の仲間と競い合うことが、勉強に向き合う気持ちの維持につながりました。高校に入る前、真剣に勉強に取り組めていなかった私が、勉強を頑張るきっかけとなったのも、ライバルの存在があったからでし

た。競い合ったり、「すごい!」と褒めてくれる仲間がいたりする環境は、勉強はもちろん、色んなことに挑戦する上でいい刺激になります。

部活動は、仲間との関わりや部活動への向き合い方などからも学ぶことの多い時間でもあります。みんなの意見を聞き、全員が納得のいくように試行錯誤したことや、全員が意見を述べやすい環境や関係を作るために努力したことなど、仲間と過ごす中で、沢山の人数をまとめるために必要な力が身についたと感じています。また、上手くいかない時期があってもめげずに頑張る心の強さや、頑張った後に得られる達成感も、部活動を通して知ることが出来ました。

同じことに取り組む仲間がいる部活動に入っているからこそ、今の自分になれたと思います。

「獅子搏兎」とは、獅子が兎のような弱い動物でも全力で捕まえるように、何事にも全力で取り組むという意味の四字熟語です。

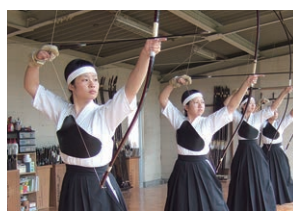
この言葉のように、東大津でたった3年しかない高校生活を全力で楽しみましょう!

心と技をみがく部活動

運動部



アイススケート



弓道



剣道



サッカー



水泳



ソフトテニス



卓球



テニス



バドミントン



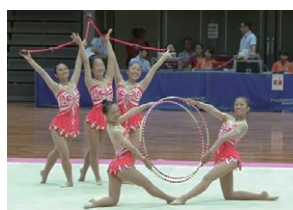
バレーボール



野球



ラグビー



新体操



バスケットボール



陸上競技



山岳

文化部



生徒会執行部



英語



音楽



科学



茶道



写真



書道



新聞



吹奏楽



美術



放送

実りある時間を仲間とともに

自分らしく かがやける 日々を彩る

東大津高校が最も一体感に包まれる勢翔祭や、達成感に満たされる耐寒遠足をはじめ、本校では多様なイベント・行事を行っています。

多くのイベントを通して「自分らしく」充実した高校生活を彩ってみましょう。きっと、また新しい自分が見えてくるはずです。そして様々な経験を積み重ねた3年後に、今より大きく成長した自分に出会いましょう。



東大津高校の1年

4	5	6	7	8	9
入学式 始業式 対面式 部同好会集会 生徒総会 春季遠足	中間考査 進路講座 科目選択 (2年) 社会体験学習 (1年) 文理選択 (1年)	春季総体 高文連行事 期末考査 進路講座 高大連携	勢翔祭 終業式 夏期学習会 海外短期研修 全国高総文祭 校外模試 高大連携	夏期学習会 校外模試 インターハイ 始業式 読書感想文コンクール	輪読会 (1・2年) 生徒会役員選挙 修学旅行 (2年) 校外研修 (1・3年)
10	11	12	1	2	3
中間考査 進路統一 LHR 秋季総体 高文祭 教養講話 (1年)	校外模試 人権学習 社会体験学習 (1年)	期末考査 耐寒遠足 共同映画鑑賞 高大連携 進路ガイダンス (2年) 終業式	始業式 大学入学共通テスト (3年) 進路統一 LHR 校外模試	特色選抜 学年末考査	学年末考査 卒業式 一般選抜 球技大会 芸術鑑賞 終業式



入学式



春季遠足



勢翔祭



修学旅行



耐寒遠足

活躍の場を世界に 海外短期研修

現代社会に生きる生徒の自己実現を図る要素として、社会のグローバル化に対応できる力を育てる教育が重要となります。創立40周年を契機に、2016年よりオーストラリアへの海外短期研修を実施しています。

海外研修で育つ3つの力

使える英語力

現地の学校や、ホームステイ等の生活を通して交流体験し、実践的コミュニケーション能力の獲得に向けた意欲向上を図ります。

相互文化への理解力

異文化の中に身を置き、日本の文化を発信することで、自国の文化や伝統を尊重し、異なる国の文化や人々との相互理解を図る態度を育てます。

国際的視点力

オーストラリアの同世代の生徒とのディスカッション等を通して、日豪共通の社会問題や世界情勢などについて考える契機とします。

3つの力を育成することで英語運用能力を身に付けるとともに、国際的視野を持って、意欲的にリーダーシップを発揮できる生徒を育て学校の活性化をめざします。



交流校 ベントレーパークカレッジ



オーストラリア ケアンズ

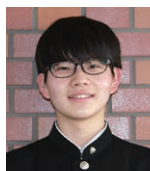


校内風景



授業風景

経験



紹介したいと思います。

一つ目は学習、進学への意識が高まる活動が盛んということです。東大津高校では、高大連携や進路に関する授業があります。それらは自分の興味の幅を増やすことに繋がり、自分の進路を見つけやすくなります。また、その他にも先生との対話や進路相談室があることから、じっくりと自分の考えをまとめていくこともできます。

二つ目は、勉強や部活動、学校行事を通してたくさんの力を身につけることが出来るということです。東大津高校には、中学校でもある部活から、他校にはない

中学生の皆さん初めまして。東大津高校の生徒会長を務めさせていただいています。堀昇椰です。皆さんは高校を選ぶうと考えた時、どのような所をみて高校を選んでいきますか？私は、その高校でしかできないこと、どのような学校生活が送れることが魅力なのかを考えて東大津高校を選びました。私が東大津高校で過ごして来た中で良いと思った点を、二つ

生徒会長

堀 昇椰（瀬田北中学校出身）

珍しい部活がたくさんあります。私は、高校からは部活動となった生徒会執行部に入り、生徒会長になりました。執行部では行事の準備や運営を行い、それを通じて、生徒の意見を聞く、自分の意見をはっきりと言う、メンバーと協力して行動をすることを経験しました。これらは今後の人生においても成長していく糧になると思います。

学校行事の中のひとつである学園祭では、フィールドショー、ステージ発表、イベントの部門に分かれて取り組みます。一人一人が考えて行動することはもちろん、全学年との交流や協力することを経験することを通じて、大きな力を身につけることができます。

東大津高校は、「やりたい」「頑張りたい」という気持ちがあれば、どんどん自分の力としていくことができる学校です。

皆さんも新しいことをたくさん「経験」しながら、私たちと一緒に充実した高校三年間を過ごしてみませんか？

東大津高校卒業生として



滋賀医科大学外科学講座の三宅 亨と申します。滋賀医科大学附属病院で外科医として消化器疾患の治療を行うとともに、大学では講師として癌に関する研究や学生、研修医の指導、教育も行っています。

現在の医療は技術の進歩により治療の選択肢も多様化しており、生物、数学、英語など教科科目の知識だけでなく、包括的な知識の習得とともに、問題解決にむけた応用力が求められると思います。また、看護師、薬剤師など多職種によるチーム医療が重要であり、一人の医師が全ての治療を担うことは不可能で、チーム全体で協力して患

1994年卒 滋賀医科大学 講師 三宅 亨さん

者さんの病状改善に取り組む必要があります。東大津高校では勉強だけでなく、遠足、体育祭、文化祭など豊富な行事を通じて仲間との関わりがあり、充実した時間を過ごすことができました。その経験は、現在の仕事にも活かされていると思います。高校生は今後の進路を決める大切な時期でもありますが、東大津高校は進路指導にも熱心です。時には厳しい御指導もありますが、高校生の時期は精神的にも体力的にも飛躍の時期ゆえだと思います。皆さんも自然豊かな環境の中、仲間とともに様々なことに打ち込める東大津高校で、それぞれの目標に向かって頑張ってください。

はばたけ未来に

将来の夢を ひたむきに 追いかける

自分が理想とする未来を思い描き、どのようにして「自己実現」を図っていくかを探究する中で、充実した人生を歩んでほしい。

夢の実現を全面的にサポートするため、系統的な進路学習や、最新の情報提供、一人ひとりに合った学習計画の指導など、丁寧できめ細かな進路指導を行っています。



第一志望の進路実現に向けて丁寧な指導を行い、満足度を高めるために、様々な環境作りに努めています。進路室では大学の募集要項や、先輩の面接記録等、たくさんの資料を閲覧することができます。多数の大学の赤本を用意しており、貸し出しもしています。また、放課後や昼休みを利用し、担任との進路面談を行っています。

進路実現に向けた 環境作り

3Gの部屋

3G(G:ごうかくまで、G:がむしゃらに、G:がんばる)の部屋として、3年生の自習室を設置しています。静かな環境の中で学習に集中できるので生徒からも好評です。

【本校進路指導に対する卒業生アンケートより】

- 資料や教材はかなり充実していると思う。赤本や大学・進路に関する情報・説明が多い。
- 学校全体で進路に関する指導を徹底している。
- 進路について、深く考えられた。
- 親切・丁寧・熱心。担任は全面的にバックアップしてくれた。
- 自分の意志をしっかりと反映できる。
- 学校の指導だけで十分だった。
- 生徒一人ひとりに対して親身に、真剣に取り組んでくれる。
- 先生も相談に乗ってくれて、行きたい大学以外も詳しく調べてくれた。

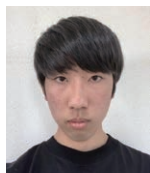


3Gの部屋(個別ブースの自習室)



赤本など充実した進路情報を揃える進路室

東大津高校の強み



東大津高校では毎年勢翔祭という文化祭があり、模擬店や催事、劇、ダンスなどをします。準備期間の約1週間は授業が無く、互いに意見を出しながらより良いものを作っていくという雰囲気が楽しかったです。それまで仲良くなかった人とも話す機会があり、友達の輪が広がるきっかけにもなりました。その他にも、遠足や球技大会、学年レクリエーションなど楽しい行事がたくさんあります。

学校生活だけでなく、学習環境も整っています。課題が多いイメージがあるかと思いますが

九州大学 工学部 佐藤 蒼真(瀬田中学校出身)

が、1・2年生の頃は大変だと感じても、3年生になり大学受験と向き合うときに確かな学力が身についていると感じられ、授業だけでもある程度の学力が身につくところは東大津の良いところです。また、希望すれば3年の夏休みに補習を受けることができたり、3Gの部屋という学習室で自習できたりと学習環境が整っています。3Gの部屋は特有の雰囲気があり、全員がやる気に満ちているので自分の勉強のモチベーションが上がります。遊びと勉強にメリハリのついた東大津にぜひ来てみてください!

東大津高校の魅力



私は、卒業後改めて東大津高校に入って良かったと感じています。学習環境が整っており、部活動や学校行事にも力を入れている東大津高校で、充実した3年間を過ごすことができました。「東大津は小テストが多くて辛そう」というイメージがあるかもしれませんが、逆に言うと、学校の勉強に集中するだけで必ず学力は定着していきます。1年生の時から鍛えられた忍耐力は、受験勉強にも役立ちます。慣れてしまえば何でもこなせるようになりますし、部活動との両立も十分できますよ。また、先生方は生徒をよく見てくださっているの、誰も置いていかずに指導してくださいます。

早稲田大学 文化構想学部 井上 由里加(瀬田北中学校出身)

勉強だけでなく部活動も充実しています。私の周りには、部活に対する思い入れが強い友人が多いように感じます。どの部活に入っても、互いに励まし高め合える素敵な仲間に出会えるのではないのでしょうか。私は書道部に入り、勢翔祭や学校説明会での書道パフォーマンスなど、貴重な体験を沢山させていただきました。仲間と一緒に作品を創り上げたことでチームワークも良くなり、最後まで楽しく活動できました。

思い出に残る学校行事といえば勢翔祭です。特に盛り上がる行事で、きっと皆が楽しめるとおもいますよ。楽しみにしてください。

東大津高校に入れば、より本校の良さに気づけると思います。読んでいただいた多くの皆さんに、東大津高校で素晴らしい3年間を過ごしていただけることを願っています。

進路実績

過去3年間の主な大学などの合格延べ人数 ※()内は現役生合格延数

国立大学

学校名	年度	R 3 (2021)	2020	2019
帯広畜産大		()	1	1
北見工業大		1(1)	1	1
北海道大		()		1
弘前大		()	1	
茨城大		1(1)		
千葉大		()		2
富山大		()		1
金沢大		2(2)		
福井大		()	1	
信州大		()	2	
岐阜大		()		1
静岡大		2(2)		1
名古屋大		1(1)		
名古屋工業大		1(1)		1
三重大		2(2)		3
滋賀大		16(15)	20	15
滋賀医科大		2(2)	3	5
京都大		1(1)		
京都教育大		3(3)	1	4
京都工芸繊維大		3(3)	6	1
大阪大		1()	1	2

学校名	年度	R 3 (2021)	2020	2019
大阪教育大		1(1)	1	
神戸大		3(2)	2	
兵庫教育大		2(2)		
奈良教育大		()		1
奈良女子大		()	1	
和歌山大		()	2	
鳥取大		1(1)	1	1
島根大		1()		
岡山山大		1()		1
広島大		()		2
山口大		()	1	2
徳島大		2(2)		1
鳴門教育大		()		1
香川大		()		2
愛媛大		()	2	2
九州大		1(1)		
九州工業大		()		1
長崎大		()	1	1
鹿児島大		1(1)	1	
国立大学計		49(44)	49	54

公立大学

学校名	年度	R 3 (2021)	2020	2019
埼玉県立大		()	2	
石川県立大		1(1)		
都留文科大		()		1
岐阜県立看護大		1(1)		
岐阜薬科大		()		1
愛知県立大		1(1)		
三重県立看護大		1(1)		
滋賀県立大		24(24)	27	22
福知山公立大		1(1)		
京都市立芸術大		1()		1
京都府立大		2(2)	3	2
大阪公立大		7(7)	2	2
神戸市外国語大		()	1	1
奈良県立大		1(1)	1	
岡山県立大		()	1	2
広島市立大		()		1
北九州市立大		()		1
高知県立大		1()		
九州歯大		1(1)		
宮崎公立大		()		1
公立大学計		42(40)	37	35

※大阪公立大：大阪府立大と大阪市立大が統合
2020・2019は、大阪府立大と大阪市立大の合計数

私立大学

学校名	年度	R 3 (2021)	2020	2019
青山学院大		()	1	1
北里大		()	1	
慶應義塾大		()		1
中央大		()		1
日本大		()	1	2
法政大		1(1)	11	
武蔵野美術大		()		4
明治大		()	2	3
早稲田大		1(1)		3
長浜バイオ大		4(4)	23	7
びわこ成蹊スポーツ大		2(2)	1	10
聖泉大		5(5)	1	
びわこ学院大		()	2	7
大谷大		20(20)	16	31
京都外国語大		5(5)	19	8
京都先端科学大		13(13)	4	22
京都産業大		137(133)	113	134
京都女子大		47(46)	30	33
京都精華大		1(1)	3	5
京都橘大		119(116)	200	127
京都薬科大		4(4)	4	6
京都光華女子大		9(9)	7	14

学校名	年度	R 3 (2021)	2020	2019
同志社大		42(38)	60	31
同志社女子大		39(36)	27	25
ノートルダム女子大		15(15)	14	16
佛教大		114(110)	93	123
平安女学院大		1(1)	1	4
立命館大		209(194)	206	169
龍谷大		442(407)	492	276
京都文教大		9(9)	15	17
京都医療科学大		1(1)		1
京都華頂大		1(1)	1	
京都看護大		8(8)	5	11
追手門学院大		17(17)	8	12
大阪医科薬科大		8(8)	2	7
大阪学院大		1(1)	1	10
大阪経済法科大		1(1)	3	3
大阪経済法科大		()		21
大阪工業大		31(31)	15	28
大阪産業大		14(14)	16	14
大阪電気通信大		4(4)	14	17
関西大		72(70)	42	39
関西医科大		5(5)		
関西外国語大		10(10)	19	18

学校名	年度	R 3 (2021)	2020	2019
近畿大		50(38)	95	41
摂南大		17(17)	13	34
梅花女子大		4(4)	14	15
藍野大		1(1)	10	19
大和大		13(13)	16	8
関西学院大		6(6)	15	1
甲南大		3(3)		1
甲南女子大		()		6
神戸学院大		()	5	2
神戸女学院大		1(1)		2
神戸女子大		()		9
神戸薬科大		3(3)		1
武庫川女子大		2(2)	1	3
奈良大		3(3)		3
立命館アジア太平洋大		()		3
その他私立大学		26(24)	43	39
私立大学合計		1541(1456)	1685	1448

※大阪医科薬科大：大阪医科大と大阪薬科大が統合
2019は、大阪医科大と大阪薬科大の合計数

短期大学

学校名	年度	R 3 (2021)	2020	2019
三重短大		()		1
滋賀短大		2(2)	3	
京都文教短大		()	6	1
龍谷大短大部		1(1)	2	4
関西外国語大短大部		()	4	3
その他私立短大		1(1)	4	7
私立短大合計		4(4)	19	16

専門学校 ※看護系のみ

学校名	年度	R 3 (2021)	2020	2019
大津赤十字看護専		2(2)	2	3
滋賀県済生会看護専		1(1)	2	4
草津看護専		3(3)	1	3
甲賀看護専		2(2)	1	1
その他の(看護系)専門学校		()	2	1
滋賀総合保健専		6(6)	7	8
その他専門学校		()		4
専門学校(看護系)合計		14(14)	15	24

※滋賀総合保健専：看護学科のみの数

省外大学

学校名	年度	R 3 (2021)	2020	2019
防衛大学校		2(1)		
水産大学校		()	1	
省外大学校合計		2(1)	1	

『いい感じ』が集まっている学校



3年間の高校生活の拠点となった東大津には、これといった長所はなかったように思える。飛び抜けた偏差値、設備の整った強い部活動、自由な校風。こういった特色を持っていないのが東大津である。しかし、ここで過ごした僕の青春は素晴らしい思い出として『いい感じ』に残っているし、これからもそうだろう。そんな東大津のいい感じポイントをいくつか挙げようと思う。

東大津は部活動の種類が多い。故に新しいことを始めたい人にとっては恵まれた環境だといえるだろう。また、真面目でひたむきな生徒が多いこともちょっとした特徴である。これまで続けてきたことを、高校ではもっと本気で取り組みたいと考えている人にとっても東大津は期待に添う学校といえる。僕は硬式庭球部に所属していたが、仲間との毎日の練習の結果、全国大会に出場することができた。

もうひとつ東大津の大きな優れた点を挙げるとすれば、生徒に献身的な先

京都大学 経済学部

四宮 慧斗 (甲西北中学校出身)

生が多いことだろうか。質問をすれば、丁寧に答えてくださり、そのための時間も惜しまない方が大多数だと3年間を通して感じた。これは先生個人が、ということではなく、東大津の先生全体で、なんとなくそのような雰囲気を感じている、という感じで、勉強のことはもちろん、進路のことも親身になって対応してくださる。当たり前のように思えるかもしれないが、このおかげで僕は、部活を本気で取り組んだ後、京大に現役合格できた。

今ここで紹介した東大津の長所は、氷山の一角である。ただ、上記2つだけでもこの高校である程度の文武両道が可能であることを分かっていたかと思う。これこそ、僕が往復3時間の通学を欠かさなかった要因なのだ。(ほかにもあるが、ここでは割愛しよう。)少しでも魅力に感じるところがあるなら、この高校の門をたたくことに失敗はないと思う。なぜなら、考慮に入れていない点でも『いい感じ』な要素が集まった学校であることは間違いのない事実なのだから。



JR瀬田駅から帝産バスまたは近江バス「滋賀医大」行（約10分）「東大津高校」下車



東大津

検索



マスコットキャラクター
かめむー

滋賀県立東大津高等学校

〒520-2122

滋賀県大津市瀬田南大萱町 1732-2

Tel.077-545-8025

Fax.077-543-4874